2023年度副専攻日本語教育コース対象科目

科目区分	授業科目	単位	講義番号
		平位	期別・曜日・時限
選	日本の農業と農村社会	1	911083 1・月・7,8
択	茶の湯にみる日本文化2:作法と精神	1	911095 1・木・5,6
科目	Japan in the Age of Globalization 2	!	911106 1・金・3, 4
	人間関係とセルフケア		911001 2 月 3, 4
	日本語学と言語表現	1	911047 2 月 7 7 8
	日本文化理解	l	911104 2.火.3,4
	ペヤャリアナリイン1 コミューケーション 力に磨きをかける	1	912401 2・火・3,4
	留学生支援ボランティア実習【注)3参照】	<u> </u>	912508 2 · 水 · 5, 6
	※アジアを知る	i	911029 2·木·1, 2
	※日本語の音声	i	911011 2·木·3, 4
	映像でみる20世紀の日本と世界2	i	911036 2·木·7, 8
	語学研修・サマーコース	1	911092 夏季集中
	日本サブカルチャー論	1	911131 夏季集中
	交流による子どもの成長支援 I	-	912030 3·月·7,8
	※アジアを知る		911030 3・火・1,2
	異文化組織で働く	1	911087 3·火·5,6
	留学生支援ボランティア実習【注)3参照】	1	912509 3·水·5,6
	日本のポップカルチャー紹介		911138 3・木・3,4
	Japan in the Age of Globalization I	1	911105 3・木・5,6
	※ひとの言葉の起源と進化論	1	911021 3・木・5,6
	国際協力とプロジェクト管理	1	911090 4 · 月 · 7, 8
	交流による子どもの成長支援 []	1	912031 4 · 月 · 7, 8
	※アジアを知る		911031 4·火·1, 2
	留学生支援ボランティア実習【注)3参照】	ı	912510 4・水・5,6
	※日本語の音声	ı	911012 4・木・3,4
	※キャリアデザイン I コミュニケーション		
	力に磨きをかける	- 1	912402 4・木・3, 4
	※ひとの言葉の起源と進化論	- 1	911022 4・木・5, 6
	茶の湯にみる日本文化 :日本的美と文化史	1	911084 4・木・5, 6
	教養としての日本文学 グローバル社会における日本語教育	1	911020 4·木·7,8 911089 4·金·5,6
	プローバル社会におりる日本語教育 語学研修・スプリングコース	1	911093 春季集中
	異文化理解Ⅰ	ı	911102 春季集中
必	日本語指導法	1	911116 1・木・3, 4
修	日本語学概論	<u> </u>	911118 1・金・3, 4
科	日本語教授法概論	ı	911120 2 · 火 · 3, 4
目	日本語指導法2	i	911119 2·木·3, 4
	日本語学概論2	I	911121 2·金·3, 4
	日本語教育演習 (2020年度以前入学者対象)		911301 3・水・1, 2
	日本語教育実習(202 年度以降入学者対象)	1	911124 3·水·1, 2
	日本語教材研究Ⅰ	I	911122 3・金・3, 4
	日本語教育演習 (2020年度以前入学者対象)	1	911302 4・水・1, 2
	日本語教育実習(202 年度以降入学者対象)	1	911125 4·水·1,2
	日本語教材研究 2	I	911123 4・金・3, 4

必修	日本語学概論 【注) 4 参照】	T	911175 春季集中
科目	日本語学概論2【注)4参照】		911176 春季集中
選択	言語と社会		911117 1・火・3, 4
必修	日本語研究と教材作成	_	911127 3・木・5,6
科目	日本語教育演習2(2020年度以前入学者対象)		911303 4・木・5,6
	日本語教育演習(202 年度以降入学者対象)	1	911126 4·木·5,6

注)

- I. 各授業科目の内容については、教養教育科目のシラバスで確認してください。 科目によっては、受講要件がありますので、特にご留意ください。
- 2. 複数の期別・曜日・時限に開講される科目であっても、同一名の授業科目は、重複して履修することができません(表中の※印の科目)。また、※印以外の科目でも、昨年度以前に単位を修得した科目 (読替科目を含む) は、重複して履修することができません。

ただし、「留学生支援ボランティア実習」は、昨年度以前に単位を修得していた場合でも、重複して 履修することができます。副専攻コースの修了要件単位として、合計で最大2単位まで算入できます。 また、「語学研修・スプリングコース」「語学研修・サマーコース」も、重複して履修することがで きます。副専攻コースの修了要件単位として、各科目それぞれ合計で最大2単位まで算入できます。

- 3. 対象科目は上記に掲げているものに限ります。同一の授業科目名であっても、期別・曜日・時限が 異なるものは対象となりません。
- 4. 春季集中講義の「日本語学概論 I 」及び「日本語学概論 2 」は、2024年度に開講予定だった科目が変更になったものです。2024年度には、「日本語学概論 I 」及び「日本語学概論 2 」の開講はありませんので、履修希望者は必ず2023年度に履修してください。